



## 1 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。令和7年2月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（表1～2、詳細は2025年4月号参照）。

でん粉の需給見通し	
【令和5でん粉年度（実績）】	【令和6でん粉年度（見通し）】
需要量：238万7000トン（前年度比2.8%減）	需要量：242万トン（同1.4%増）
供給量：239万4000トン（同2.8%減）	供給量：243万1000トン（同1.5%増）

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和4でん粉年度 (実績)	令和5でん粉年度 (実績)			令和6でん粉年度 (見通し)			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,664	764	880	1,644	775	891	1,666	
	化工でん粉	258	114	121	235	114	123	237	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	533	249	259	508	257	259	517	
	合計	2,455			2,387			2,420	
供給	前年度繰り越し	21			8			7	
	国産いもでん粉（生産量）	かんしょでん粉	170	162	—	162	167	—	167
		ばれいしょでん粉	15	11	—	11	10	—	10
		合計	155	151	—	151	157	—	157
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,116	964	1,100	2,064	986	1,101	2,088
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	132	68	67	135	69	74	142
		輸入でん粉（その他用）	10	6	5	10	5	7	13
		小麦でん粉	14	7	7	14	7	7	14
	合計	2,463			2,394			2,431	
		次年度繰り越し	8			7			11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和6年10月～令和7年3月 (見込み)			令和7年4月～9月 (見通し)			令和6でん粉年度計			
		かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計	
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	2	13	15	2	9	11	4	22	26
		化工でん粉	1	11	12	0	14	14	1	25	26
		その他	3	21	24	2	23	25	5	44	49
		小計	7	45	51	4	46	50	10	91	101
	その他の用途	0	28	28	0	33	33	0	62	62	
	計	7	73	80	4	80	83	10	153	163	
供給	前期からの繰り越し	3	4	7	7	88	95	3	4	7	
	生産量	10	157	167	0	0	0	10	157	167	
	計	13	161	175	7	88	95	13	161	175	
	次期への繰り越し	7	88	95	3	8	11	3	8	11	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

## 2 輸入動向

### 【タピオカでん粉の輸入動向】

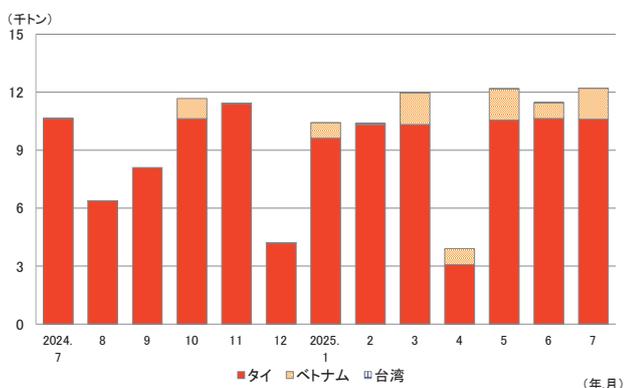
#### 7月の輸入量は前年同月からかなり大きく増加

財務省「貿易統計」によると、2025年7月のタピオカでん粉の輸入量は、1万2214トン（前年同月比14.7%増、前月比6.6%増）と、前年同月と比較すると、かなり大きく増加した（図1）。

輸入先はタイ、ベトナム、中国、台湾、ブラジルおよびオーストリアで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

タイ	1万600トン
	（前年同月比0.4%減、前月比0.4%減）
ベトナム	1609トン
	（同253倍、同96.9%増）
中国	2トン
	（前年同月輸入実績なし、同4.8%減）
台湾	1トン
	（前年同月輸入実績なし、同61.8%減）
ブラジル	1トン
	（前年同月比76.8%減、前月輸入実績なし）
オーストリア	1トン
	（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

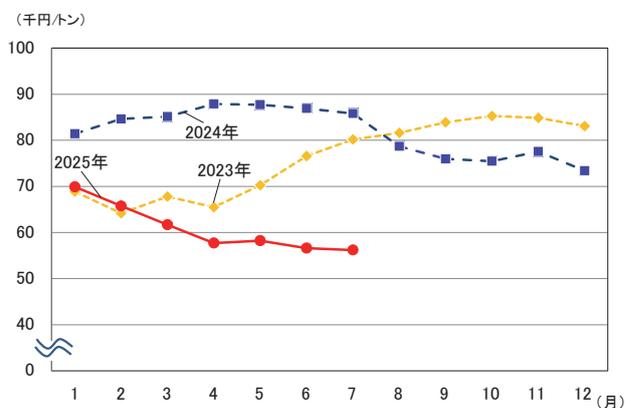
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2025年7月の1トン当たりの輸入価格は、5万6201円（前年同月比34.5%安、前月比0.7%安）と、前年同月を大幅に下回った（図2）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	5万6344円
	（前年同月比34.0%安、前月比0.3%安）
ベトナム	5万4299円
	（同85.5%安、同3.2%安）
中国	15万6500円
	（前年同月輸入実績なし、同32.0%高）
台湾	36万2698円
	（前年同月輸入実績なし、同22.8%安）
ブラジル	23万8000円
	（前年同月比65.4%安、前月輸入実績なし）
オーストリア	110万1333円
	（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

## 【サゴでん粉の輸入動向】

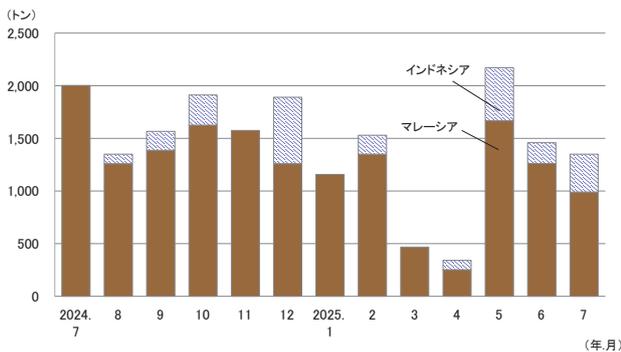
### 7月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2025年7月の輸入量は、1350トン（前年同月比32.6%減、前月比7.5%減）と、前年同月から大幅に減少した（図3）。

輸入先はマレーシアおよびインドネシアで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	990トン
（前年同月比50.6%減、前月比21.5%減）	
インドネシア	360トン
（前年同月輸入実績なし、同81.8%増）	

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

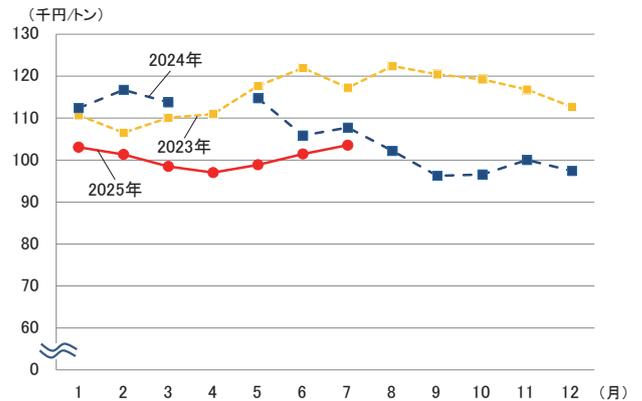
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2025年7月の1トン当たりの輸入価格は、10万3538円（前年同月比3.9%安、前月比2.1%高）となり、前年と比較するとやや低い価格となっているものの、わずかに上昇傾向が見られる（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	10万9228円
（前年同月比1.4%高、前月比5.1%高）	
インドネシア	8万7889円
（前年同月輸入実績なし、同2.7%高）	

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2024年4月は輸入実績なし。

## 【ばれいしょでん粉の輸入動向】

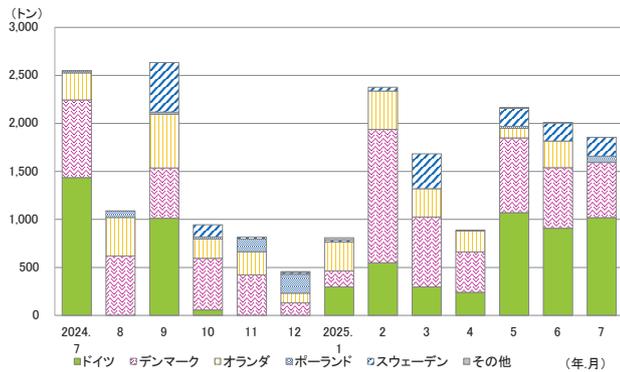
### 7月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2025年7月のばれいしょでん粉の輸入量は1855トン（前年同月比27.3%減、前月比7.6%減）と、前年同月から大幅に減少した（図5）。

輸入先はドイツ、デンマーク、スウェーデンおよびポーランドで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ	1020トン
（前年同月比29.0%減、前月比12.2%増）	
デンマーク	574トン
（同29.1%減、同9.1%減）	
スウェーデン	195トン
（前年同月輸入実績なし、同2.6%増）	
ポーランド	66トン
（前年同月比3倍、前月輸入実績なし）	

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



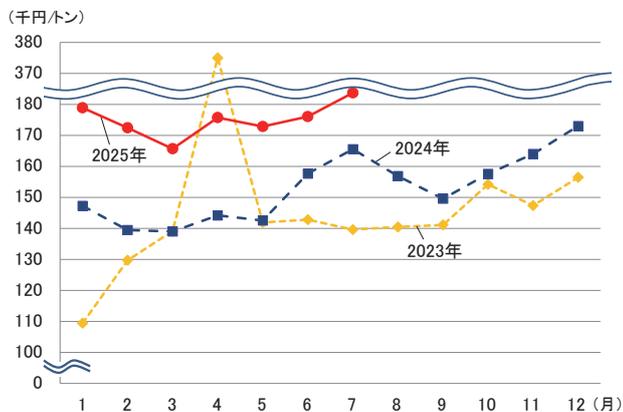
資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2025年7月の1トン当たりの輸入価格は、18万3743円（前年同月比11.0%高、前月比4.4%高）と、前年同月をかなり大きく上回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

- ドイツ 19万8698円  
（前年同月比19.5%高、前月比5.6%高）
- デンマーク 17万1801円  
（同1.2%高、同3.3%高）
- スウェーデン 14万9979円  
（前年同月輸入実績なし、前月比12.3%高）
- ポーランド 15万6227円  
（前年同月比4.6%安、前月輸入実績なし）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

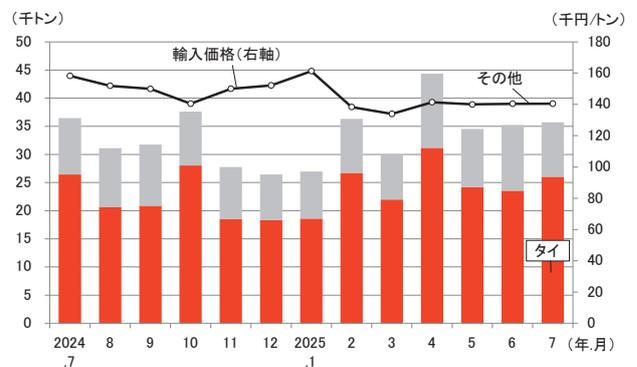
【でん粉誘導体の輸入動向】

7月の輸入量は前年同月からわずかに減少

財務省「貿易統計」によると、2025年7月のでん粉誘導体の輸入量は、3万5688トン（前年同月比2.1%減、前月比1.3%増）と、前年同月からわずかに減少した（図7）。

2025年7月の1トン当たりの輸入価格は、14万488円（前年同月比11.2%安、前月比0.1%高）と、前年同月をかなり大きく下回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-100

でん粉誘導体の輸入先は16カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の7割強を占めており、次いでベトナム、デンマークとなっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量（7月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	35,688	100.0%
うち タイ	26,035	73.0%
ベトナム	1,998	5.6%
デンマーク	1,949	5.5%
フランス	1,240	3.5%
オーストラリア	822	2.3%
中国	779	2.2%

資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-100

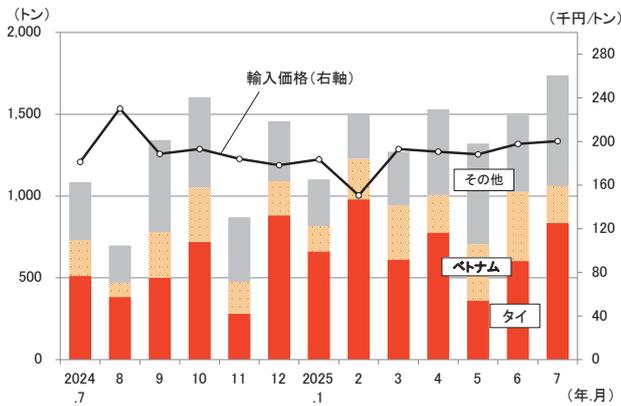
## 【デキストリンの輸入動向】

### 7月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2025年7月のデキストリンの輸入量は1738トン（前年同月比60.3%増、前月比16.2%増）と、前年同月から大幅に増加した（図8）。

デキストリンの輸入先は10カ国・地域となっており、2025年7月の1トン当たりの輸入価格は、20万309円（前年同月比10.5%高、前月比1.3%高）と、前年同月をかなりの程度上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-200

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムからの輸入は、6割程度を占めている（表4）。

表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量（7月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	1,738	100.0%
うち タイ	836	48.1%
ベトナム	225	12.9%
中国	179	10.3%
アメリカ	166	9.6%
ドイツ	80	4.6%
ベルギー	72	4.1%

資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-200

## 【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

### 7月の輸入量は前年同月からやや増加

財務省「貿易統計」によると、2025年7月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、30万9661トン（前年同月比3.0%増、前月比19.4%増）となり、前年同月をやや上回った（図9）。

輸入先は、米国のみで、輸入量は次の通りであった。

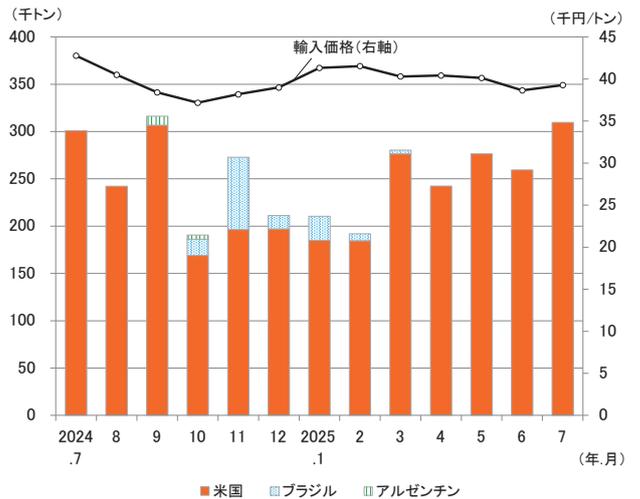
米国 30万9661トン  
（前年同月比3.0%増、前月比19.4%増）

2025年7月の1トン当たりの輸入価格は、3万9274円（前年同月比8.2%安、前月比1.6%高）と、前年同月をかなりの程度下回った。

米国の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 3万9274円  
（前年同月比8.2%安、前月比1.6%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1005.90-091